

## 平成30年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成30年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、22,330,839千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の21,576,642千円と比較しますと、754,197千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、10,431,100千円で、前年同期10,125,160千円と比較しますと、305,940千円の増となっています。

収入済額の大半は市税2,912,057千円、地方交付税3,717,023千円、国庫支出金1,953,465千円等が主なもので、また、収入済額の調定額に対する収入率は、68.2%（前年同期66.9%）、予算現額に対する収入率は、46.7%（前年同期46.9%）となっています。

一方、歳出の執行額は、8,140,135千円で、前年同期8,004,296千円と比較しますと、135,839千円の増で、執行率36.5%（前年同期37.1%）となっています。